

第5章 目標事業量について

第4章で定めた事業のうち次の25事業(※)について、平成26年度における目標事業量を定めました。

※この章での掲載事業は「27事業」あります。その中で、(1)-②、(2)-②の事業については、事業実施予定はありませんが、国等へ報告が必要なため掲載しています。

(1) 平日昼間の保育サービス

① 通常保育等 事業 No. 61・69 (P66、67) 《目標設定 No. ①②》

【事業の内容】

保護者の就労や疾病などにより、昼間、保育に欠ける児童を保育所等で預かります。

【現在の状況及び方向性】

働く親のニーズに対して、引き続き市内10か所の認可保育所等において対応していきます。また、良好な保育環境を確保するために、必要に応じて施設の改善、整備を行います。

		現状（平成21年度）	目標（平成26年度）
		受入可能数	受入可能数
合 計	認可保育所	1,089人	1,089人
	家庭的保育	0人	5人
3歳未満児	認可保育所	337人	337人
	家庭的保育	0人	3人
3歳以上児	認可保育所	752人	752人
	家庭的保育	0人	2人
	幼稚園の預かり保育	0人	0人

※「家庭的保育事業」…保育士又は看護師の資格を有する家庭的保育者(保育ママ)が、保育所と連携しながら自身の居宅などにおいて少数の主に3歳未満児を保育する事業

② 特定保育事業

【事業の内容】

保護者がパートを行っているなどの理由で、通常保育の要件に満たない場合でも週2～3日程度又は午前もしくは午後のみで保育が欠ける児童を預かります。

【現在の状況及び方向性】

「一時預かり保育事業」で対応するため、現在は実施していません。今後も、同様の考えで取り組みを進めます。

(2) 夜間帯の保育サービス

① 延長保育 事業 No. 64 (P66) 《目標設定 No. ③》

【事業の内容】

保護者の就労時間の多様化に伴い、通常保育時間（11 時間）の前後 30 分間から 1 時間 30 分程度、延長して保育を実施します。

【現在の状況及び方向性】

より多くのニーズに対応できるよう、新たに 1 か所増やし、受け入れの拡大を図ります。

現状（平成 21 年度）		目標（平成 26 年度）	
受入可能数	か所数	受入可能数	か所数
105 人	5 か所	125 人	6 か所

② 夜間保育

【事業の内容】

保護者の就労形態の多様化に対応するため、午後 10 時まで保育を行います。

【現在の状況及び方向性】

現在のところ、実施予定はありません。引き続き保護者のニーズを検証しながら、検討します。

③ 子育て短期支援事業：夜間養護事業（トワイライトステイ）

事業 No. 71 (P67、71、73)
《目標設定 No. ④》

【事業の内容】

保護者の就労等により、平日の夜間や休日に家庭での養育が困難な場合に、児童養護施設において一時的に児童を預かります。

【現在の状況及び方向性】

保護者の保育ニーズに柔軟に対応できるよう、関係機関との連携を図ります。

現状（平成 21 年度）	目標（平成 26 年度）
実施施設数	実施施設数
2 か所	2 か所

(3) 休日保育事業 事業 No. 66 (P67) 《目標設定 No. ⑤》

【事業の内容】

日曜日、祝祭日など、休日の保育ニーズに対応するため、保育所において休日保育を行います。

【現在の状況及び方向性】

現在は実施していません。引き続き保護者のニーズを検証しながら、今後新たな実施に努めます。

現状（平成 21 年度）		目標（平成 26 年度）	
受入可能数	か所数	受入可能数	か所数
—	—	10 人	1 か所

(4) 病児・病後児保育事業 事業 No. 68 (P67) 《目標設定 No. ⑥》

【事業の内容】

保育所に通う児童などが病気にかかった際に集団保育の困難な期間において、児童を保育所・病院等の施設で一時的に預かる事業(病児・病後児型)や、児童が保育中に微熱を出すなど「体調不良」となった場合において、保育所における緊急的な対応を図る事業(体調不良児型)について実施に努めます。

【現在の状況及び方向性】

保護者のニーズに柔軟に対応できるよう、関係機関との連携を図ります。

	現状（平成 21 年度）		目標（平成 26 年度）	
	受入可能数	か所数	受入可能数	か所数
病児・病後児型	—	—	4 人	1 か所
体調不良児型	8 人	8 か所	8 人	8 か所

(5) 一時預かり保育事業

事業 No. 65 (P67) 《目標設定 No. ⑦》

【事業の内容】

保護者等の病気や家族の看護、葬祭などで家庭での保育が困難な場合などに、保育所で一時的に就学前児童を預かります。

【現在の状況及び方向性】

今後は、保護者のニーズや地域性を踏まえながら、新たに1か所増やし、事業の充実を図ります。

現状（平成21年度）		目標（平成26年度）	
受入可能数	か所数	受入可能数	か所数
26人	3か所	36人	4か所

(6) 子育て短期支援事業：短期入所生活援助事業（ショートステイ）

事業 No. 70 (P67、71、72) 《目標設定 No. ⑧》

【事業の内容】

保護者等の病気や出産、家族の介護などにより、一時的に家庭での養育が困難な場合に児童養護施設等で、短期間（7日間程度）児童を預かります。

【現在の状況及び方向性】

保護者のニーズに柔軟に対応できるよう、関係機関との連携を図ります。

現状（平成21年度）	目標（平成26年度）
実施施設数	実施施設数
4か所	4か所

(7) 放課後児童会

事業 No. 76 (P68) 《目標設定 No. ⑨》

【事業の内容】

放課後、保護者が不在となる低学年の児童に適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全な育成を図ります。

【現在の状況及び方向性】

今後も保護者のニーズに十分対応できる受入体制を維持していきます。

集団生活を通して障害児の健全な発達を促進するため、ニーズに応じて放課後児童会での受け入れを行います。

現状(平成 21 年度)		目標(平成 26 年度)	
受入可能数	か所数	受入可能数	か所数
450 人	9か所	450 人	9か所

(8) 放課後子ども教室

事業 No. 19・20 (P59) 《目標設定 No. ⑩⑪》

【事業の内容】

放課後や週末等に地域のボランティアの参画を得て、子どもたちの安全安心な活動を確保するとともに、地域ぐるみで子どもの成長を見守る教育コミュニティづくりを推進します。この事業は、子ども教室事業とまなび舎教室事業の2つからなっており、子ども教室事業は運動場や体育館での自由遊びを通じて、子どもたちが自主性と協調性を養うことを目的とし、まなび舎教室事業は、授業の復習を中心とした学習活動での学力の向上を目的として実施します。

【現在の状況及び方向性】

子ども教室事業は平成 21 年度において1か所増設し、現在4か所で、まなび舎教室事業は平成 21 年度からの新設で、現在5か所で実施しています。引き続き事業内容の充実を図ります。

	現状(平成 21 年度)	目標(平成 26 年度)
	か所数	か所数
子ども教室事業	4か所	7か所
まなび舎教室事業	5か所	7か所

(9) ファミリー・サポート・センター事業

事業 No. 14 (P58) 《目標設定 No. ⑫》

【事業の内容】

育児の援助を行いたい人と育児の援助を受けたい人からなる会員制による相互援助活動を実施します。

【現在の状況及び方向性】

今後の利用ニーズを踏まえて、関係機関との連携による人材の育成や確保とともに、継続的な広報活動を進め、事業の活性化を図ります。

現状（平成 21 年度）	目標（平成 26 年度）
事務局数	事務局数
1 か所	1 か所

(10) 地域子育て支援拠点事業

事業 No. 1、12 (P56、57、58、84) 《目標設定 No. ⑬⑭》

【事業の内容】

センター型では、育児不安等についての相談指導、子育てサークル等の育成支援、親子の交流の場や情報提供など、地域における総合的な子育て支援事業を推進します。

ひろば型では、主に乳幼児（0～3歳）の親子が気軽に利用できる場（週3日以上）を開設し、子育ての相談、支援、情報提供、講習などを行います。

【現在の状況及び方向性】

現在、センター型1か所、ひろば型1か所を設置しています。今後、新たにセンター型1か所の設置に努めます。

	現状（平成 21 年度）	目標（平成 26 年度）
	か所数	か所数
センター型	1 か所	2 か所
ひろば型	1 か所	1 か所

(11) 妊婦健康診査 事業 No. 41 (P62) 《目標設定 No. ⑮》

【事業の内容】

健やかで安全な妊娠・出産を支援するため、健診費用の一部を助成します。

【現在の状況及び方向性】

委託医療機関において、平成 20 年度は 2 回分（無料）でしたが、平成 21 年度から 14 回分（無料）を助成しています。

現状（平成 20 年度）	目標（平成 26 年度）
利用率	利用率
82.3%	90.0%

(12) 乳幼児健康診査 事業 No. 42 (P62) 《目標設定 No. ⑯》

【事業の内容】

乳幼児を対象に疾病の早期発見や発育・発達の確認とともに、親への育児支援や必要に応じて相談、経過観察健診、関係機関等の紹介などを行います。

【現在の状況及び方向性】

乳児一般・乳児後期健康診査は医療機関で行います。4か月児・1歳6か月児・3歳6か月児健康診査は保健センターで実施し、母子保健に関わるスタッフ、ボランティア、親子同士の交流等、健康診査がさまざまな地域の人との出会いの場となるよう努めます。また未受診者に関しては訪問指導などにより経過を見守るなど事業の充実を図ります。

健康診査名	現状（平成 20 年度）	目標（平成 26 年度）
	受診率	受診率
乳児一般	78.8%	90%
4か月児	97.7%	98%
乳児後期	74.7%	90%
1歳6か月児	94.9%	95%
3歳6か月児	86.8%	90%

(13) 歯科健康診査

事業 No. 43 (P63) 《目標設定 No. ⑰》

【事業の内容】

1歳6か月児・2歳6か月児・3歳6か月児の歯科健康診査とそれぞれの健診後の経過の見守りを行います。

【現在の状況及び方向性】

1歳6か月児・2歳6か月児・3歳6か月児に歯科健診を実施するとともに、要注意の幼児と保護者に対して保健指導、予防処置等の経過の見守りを行い、歯科疾患の予防を図ります。

健康診査名	現状（平成 20 年度）	目標（平成 26 年度）
	受診率	受診率
1歳6か月児健診	94.9%	95%
2歳6か月児歯科健診	85.2%	90%
3歳6か月児健診	86.8%	90%
1歳7か月児歯科保健指導	49.3%	60%以上
2歳7か月児歯科保健指導	50.6%	
3歳7か月児歯科保健指導	41.5%	

(14) 予防接種事業

事業 No. 44 (P63) 《目標設定 No. ⑱》

【事業の内容】

伝染のおそれがある疾病の発生及び蔓延を予防し、子どもを感染症から守るために予防接種を実施し、その接種率の向上に努めます。

【現在の状況及び方向性】

BCGの接種年齢が6ヶ月未満に引き下げられたことに伴い、ツベルクリン反応は廃止になりました。DPTⅠ期の接種率は、対象年齢（生後3か月～7歳6か月未満まで）が広いため、年度で上下しばらつきがみられます。また麻しん・風しんワクチンが混合ワクチンとなり（MRワクチン）接種回数が1回から2回に変更になったことに伴い、平成24年度までは経過措置として、中学校1年生と高校3年生相当の該当者に対してMRⅢ・Ⅳ期を実施します。MRⅢ期に関しましては、公立中学校での集団接種も併用します。日本脳炎ワクチンの接種は、平成21年度時点では国の通達により、接種に関する積極的勧奨は差し控えています。

予防接種をより安全に実施するため、体調の良い時に受けられるよう、個別接種の推進を図ります。

種類	現状（平成20年度）	目標（平成26年度）
	接種率	接種率
BCG	98.1%	98%
ポリオ	90.3%	91%
DPTⅠ期	99.3%	96%
DTⅡ期	75.3%	80%
MRⅠ期	91.7%	92% (麻しんのみ、風しんのみ含む)
MRⅡ期	92.6%	

(15) マタニティ教室

事業 No. 47 (P63、80) 《目標設定 No. ⑱》

【事業の内容】

妊娠及び出産の経過に満足することが子育ての充実につながるよう、沐浴実習や講義などを通して、妊婦やパートナーが学習を深めることで、親としての意識を高め、将来の親子関係の健全育成を目指します。

【現在の状況及び方向性】

産婦・乳児との交流等を通して、グループワークなど参加者間の交流を行い、地域での孤立化の防止に努めます。

現状（平成 21 年度の予定）	目標（平成 26 年度）
年 13 回	年 13 回

(16) なかよし赤ちゃんルーム

事業 No. 48 (P63) 《目標設定 No. ㉔》

【事業の内容】

早期からの子育て支援として、相談・身体計測・グループワーク等を行います。

【現在の状況及び方向性】

乳児とその保護者を対象に、育児不安の軽減、地域での孤立化防止、虐待の予防等を図れるよう、事業の充実を努めます。

現状（平成 21 年度の予定）	目標（平成 26 年度）
年 6 回	年 6 回

(17) フレッシュママルーム

事業 No. 49 (P63) 《目標設定 No. ㉑》

【事業の内容】

産後間もない母親と乳児を対象にグループワークなどの交流を行い地域での孤立化予防とともに、助産師による育児相談や親子のふれあい遊びなどを行い育児支援を図ります。

【現在の状況及び方向性】

保健センターが身近な相談の窓口となるようさまざまな母子サービスに関する情報の提供など内容の充実を図ります。

現状（平成 21 年度の予定）	目標（平成 26 年度）
年 3 回	年 3 回

(18) こどもくらぶ

事業 No. 50 (P64) 《目標設定 No. ㉒》

【事業の内容】

母親同士の交流ゲームと交流会、子育てに関する情報交換、親子遊び、育児相談等を行い育児支援を図ります。

【現在の状況及び方向性】

教室終了後も身近な地域で親子が気軽に集い、相談や情報交換ができるよう支援します。

現状(平成 21 年度の予定)	目標(平成 26 年度)
年 36 回	年 36 回

(19) 赤ちゃんクッキング（離乳食講習会）

事業 No. 51（P64、80）《目標設定 No. ㉓》

【事業の内容】

簡単な離乳食の調理実習や紹介を行います。

【現在の状況及び方向性】

個別のニーズに対応できるように、事業内容の拡充を図ります。

現状（平成 21 年度の予定）	目標（平成 26 年度）
年 6 回	年 6 回

(20) 幼児クッキング

事業 No. 52（P64、80）《目標設定 No. ㉔》

【事業の内容】

子どもの頃から正しい食習慣を身に付けてもらうために、幼児とその保護者を対象に、食事に関する実習や講義を行います。

【現在の状況及び方向性】

簡単おやつの調理体験を通して、食への関心を高めることにより、食育推進を図ります。

現状（平成 21 年度の予定）	目標（平成 26 年度）
年 4 回	年 4 回

(21) 親子クッキング

事業 No. 53（P64、80）《目標設定 No. ㉕》

【事業の内容】

子どもの頃から正しい食生活を身に付けてもらうために、小学生とその保護者を対象に、食事に関する実習や講義を行います。

【現在の状況及び方向性】

親子で夏休みの昼食作りを体験することにより、食について考える機会とし、食育推進を図ります。

現状（平成 21 年度の予定）	目標（平成 26 年度）
年 3 回	年 3 回